

いつ始まったの？写真で見よう!!!

UBEの120年

2017年6月1日、宇部興産株式会社は創業120年を迎えました。これまでの歩みを製品や事業の誕生からご紹介いたします。

創業から45年後に宇部興産株式会社

1897年 石炭

▼17年後

1914年 機械

▼9年後

1923年 セメント

▼10年後

1933年 化学

▼10年後

1942年 宇部興産

化学事業に進出して9年後に宇部興産株式会社

年表で見る宇部興産の歴史

主な出来事

年代	社長
1897年	創業者 渡邊祐策 翁
1900年	初代社長 依田 明
1902年	初代社長 渡邊 剛二
1903年	初代社長 渡邊祐策 翁
1914年	初代社長 依田 明
1923年	初代社長 渡邊 剛二
1933年	初代社長 渡邊祐策 翁
1942年	初代社長 依田 明
1950年	初代社長 渡邊 剛二
1955年	初代社長 渡邊祐策 翁
1960年	初代社長 依田 明
1965年	初代社長 渡邊 剛二
1970年	初代社長 渡邊祐策 翁
1975年	初代社長 依田 明
1980年	初代社長 渡邊 剛二
1985年	初代社長 渡邊祐策 翁
1990年	初代社長 依田 明
1995年	初代社長 渡邊 剛二
2000年	初代社長 渡邊祐策 翁
2005年	初代社長 依田 明
2010年	初代社長 渡邊 剛二
2015年	初代社長 渡邊祐策 翁
2017年	初代社長 依田 明

1897年 匿名組合 沖ノ山炭鉱組合設立（1897年）

1900年 宇部電気機設立（社長・渡邊祐策。これ以降、水道や鉄道などの地域インフラから学校や病院の設立といった社会資本の整備を進めた）

1902年 匿名組合 宇部新川炭鉱設立（1902年）（後に、宇部興産機械部。炭鉱用機械の製作・修理を行う）

1903年 宇部セメント製造開始（1903年）

1907年 宇部製炭工業設立（1907年）

1914年 宇部製炭工業設立（1914年）

1923年 宇部セメント製造開始（1923年）

1933年 宇部製炭工業設立（1933年）

1942年 宇部興産株式会社設立（1942年）

1950年 宇部製炭工業設立（1950年）

1955年 宇部製炭工業設立（1955年）

1960年 宇部製炭工業設立（1960年）

1965年 宇部製炭工業設立（1965年）

1970年 宇部製炭工業設立（1970年）

1975年 宇部製炭工業設立（1975年）

1980年 宇部製炭工業設立（1980年）

1985年 宇部製炭工業設立（1985年）

1990年 宇部製炭工業設立（1990年）

1995年 宇部製炭工業設立（1995年）

2000年 宇部製炭工業設立（2000年）

2005年 宇部製炭工業設立（2005年）

2010年 宇部製炭工業設立（2010年）

2015年 宇部製炭工業設立（2015年）

2017年 宇部製炭工業設立（2017年）

年代	社長
1980年	4代社長 清水 保夫
1985年	5代社長 中東 素男
1990年	6代社長 長廣 眞臣
1995年	7代社長 常見 和正
2000年	8代社長 田村 浩章
2005年	9代社長 竹下 道夫
2010年	10代社長 山本 謙

1980年 海外一般輸入の許可第一号が当社。第一次オイルショックを契機に海外炭の輸入などを始めた。宇部製炭工業（現在の宇部興産機械部）が機械化設備の多くを製作。開業当時の貯炭場は2箇所、貯炭能力は計200万トン。現在の年間取扱能力は730万トン

1985年 宇部製炭工業（機械部門）の全線が閉鎖し、石炭などの輸送にブルストレーラーを導入

1990年 高純度酸化珪素製造開始

1995年 高純度酸化珪素製造開始

2000年 高純度酸化珪素製造開始

2005年 高純度酸化珪素製造開始

2010年 高純度酸化珪素製造開始

2015年 高純度酸化珪素製造開始

2017年 高純度酸化珪素製造開始

主な出来事

1980年 海外一般輸入の許可第一号が当社。第一次オイルショックを契機に海外炭の輸入などを始めた。宇部製炭工業（現在の宇部興産機械部）が機械化設備の多くを製作。開業当時の貯炭場は2箇所、貯炭能力は計200万トン。現在の年間取扱能力は730万トン

1985年 宇部製炭工業（機械部門）の全線が閉鎖し、石炭などの輸送にブルストレーラーを導入

1990年 高純度酸化珪素製造開始

1995年 高純度酸化珪素製造開始

2000年 高純度酸化珪素製造開始

2005年 高純度酸化珪素製造開始

2010年 高純度酸化珪素製造開始

2015年 高純度酸化珪素製造開始

2017年 高純度酸化珪素製造開始